

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ハーモニー		
○保護者評価実施期間	2024年12月2日		～ 2024年12月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32名	(回答者数) 32名
○従業者評価実施期間	2024年11月1日		～ 2024年11月29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年1月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもが楽しい(居心地が良い)と思えるような事業所づくり。	・こどもに寄り添いながら、支援している。 ・自由時間、活動時間の設定をしている。活動に入りづらいこどもには、個別に付き添いながら支援している。	・こどものニーズに合わせながらの環境設定を職員間で職員間で共有しながら取り組んでいきたい。 ・支援については、保護者、関係機関との連携をしながら取り組んでいきたい。
2	・保護者との関係性、対応を丁寧に行えている。	・日頃の支援で気づきがあれば、保護者へ連絡を行い、情報共有を図れている。 ・モニタリング等の定期面談で、相談支援事業所とも連携を図りながら対応をしている。 ・保護者の声を、職員間で共有できている。	・日頃の支援の丁寧さを維持していく。 ・保護者が話しやすくなる事業所づくりを、職員間で検討していく。
3	・関係機関との連携。	・保護者との情報共有。 ・必要時に関係機関(学校等)との情報共有。 ・その話を踏まえて、事業所での取り組みを検討する。	・引き続き、必要があれば、関係機関との連携を行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者向け(きょうだい)の集いを実施できていない。	・日々の支援とその他業務で多忙となっていることが、実状である。 ・事業所として、何かしらの形で取り組めればとは思っている。	・保護者からの要望もあるので、計画を立てながら、保護者と職員の交流機会を設けたい。
2	・事業所実施による研修の機会を実施できていない。	・家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)を実施できる支援者がいない。	・まずは、支援者の研修確保の時間の取り組みが必要。 ・研修機会の確保は難しいが、保護者と支援者の交流機会を設けたい。 ・外部研修等で保護者と支援者が共に学ぶ機会があれば情報提供をしていきたい。
3	・ICTの活用。	・保護者より、電話で欠席連絡をするのが不便と感じているご意見もある。 ・保護者向けのお知らせ等も、紙での情報提供としている。	・欠席連絡、お知らせ等が一括管理できるように、保育向けのアプリ活用も検討が必要かもしれない。(ただし、情報発信側が使用方法等について理解・認知が必要なため、慎重に進めることが大切。)